

# 磐田市議会

## 平成24年度 議会報告会

### 実施報告書



北部地区（豊岡支所）



南部地区（長野公民館）



中部地区（iプラザ）

平成24年10月28日開催

## 実施報告書目次

1	開催概要	1
2	議会からの報告に対する質疑と回答	2
3	意見交換における意見、要望及び回答	5
4	各班の反省事項	9
5	報告会運営会議の反省事項	10
6	アンケート集計結果	12

## 1 開催概要

(1) 開催日 平成24年10月28日(日)

(2) 開催時間、会場及び参加者数

区分	北部	南部	中部
開催時間	午前10時から 午前11時32分まで	午後1時30分から 午後2時54分まで	午後7時から 午後8時32分まで
会場	豊岡支所 (第1会議室)	長野公民館 (視聴覚室)	iプラザ (ふれあい交流室)
参加者数	54人	67人	40人

(3) 班体制

常任委員会	北部	南部	中部
総務委員会	○寺田 辰蔵 高田 正人 河島 直明	◎鈴木 喜文 中村 薫 鈴木 昭二	根津 康広 玉田 文江 川村 孝好
民生教育委員会	◎川崎 和子 八木 邦雄 稲垣あや子	加藤 文重 加藤 治吉 増田 暢之	○村田 光司 小野 泰弘 早川 勝次
建設産業委員会	寺田 幹根 鈴木 啓文 岡 實	○松野正比呂 八木 正弘 高梨 俊弘	◎山田 安邦 八木 啓仁 小木 秀市

・ ◎班長・○副班長

(4) 役割分担

役割	北部	南部	中部	運営会議	内容	
班長	川崎 和子	鈴木 喜文	山田 安邦		統括 進行方法説明	
副班長	寺田 辰蔵	松野正比呂	村田 光司		班長補佐	
司会	岡 實	高梨 俊弘	根津 康広	根津 康広	議事進行	
報告者	基本条例	河島 直明	鈴木 喜文	玉田 文江	鈴木 喜文	パワーポイントによる 報告
	定数条例	高田 正人	増田 暢之	小野 泰弘	寺田 幹根	
	決算	鈴木 啓文	鈴木 昭二	早川 勝次	鈴木 啓文	
	夜間急患 補正予算	八木 邦雄 稲垣あや子	加藤 文重 八木 正弘	八木 啓仁 川村 孝好	根津 康広 早川 勝次	
記録者	寺田 幹根	松野正比呂	村田 光司		質疑・答弁 等の要点記録	
	八木 邦雄	中村 薫	川村 孝好			
受付	稲垣あや子	増田 暢之	小木 秀市		受付で資料 配布	
	河島 直明	八木 正弘	早川 勝次			
答弁者	全員	全員	全員		全員で分担	

## (5) 報告会次第（すべての会場共通）

区分	内容
開会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会</li> <li>・議長あいさつ</li> <li>・班長あいさつ（報告会の進行説明）</li> <li>・議員自己紹介</li> </ul>
議会からの報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 磐田市議会基本条例</li> <li>② 議員の定数を定める条例の一部改正</li> <li>③ 23年度一般会計及び特別・企業会計決算</li> <li>④ 夜間急患センター条例の一部改正</li> <li>⑤ 一般会計補正予算</li> </ul>
報告に対する質疑	質疑応答
意見交換	フリーテーマ
閉会	閉会

## 2 議会からの報告に対する質疑と回答

### (1) 議会基本条例

地区	参加者からの質疑	議会の回答
南部	会議は原則公開とのことだが、非公開もあるのか。また、公開により物を言いにくくなることはないか。	まだ非公開の会議もある。既に非公開だった議員懇談会などから公開が始まっており、むしろ議論は活発になっている。
中部	開かれた議会に関する質問だが、議会、委員会の傍聴者数は。	数のデータは持っていないが、一般質問などは、個々の議員も呼びかけている。改選後などは傍聴席がいっぱいになるような光景もある。また、インターネットによる生中継、録画でもご覧いただける。

### (2) 議員の定数を定める条例の一部改正

地区	参加者からの質疑	議会の回答
北部	真剣に取り組んでやってくれる議員ならば、議員定数はもっと少なくてもいい。よく検討して定数を定めていくような姿勢をもっていただきたい。	議会基本条例ができ、議員自ら資質を高め、今まで以上に市民の中に入って意見を聞く姿勢は必要であると考えている。
北部	議員定数26人の根拠は。	磐田市と同規模市における議員一人当たりの人口比や、現在3人欠けても議会が成立し、特段支障がないことなどを根拠とした。

北部	議員一人当たりの人口や人口密度では、磐田市はまだ県内でトップではない。この先、4年後の選挙では定数削減はまた行われるのか。	定数の限界はあると思う。
北部	議員定数が減ると、地域人口の少ない地域から議員が出る可能性は低くなる。地区担当制を考えてほしい。	地域性もあるが、全市くまなく責任を持って、市民の意見を取り上げることは当然である。議会報告会を通して地域の皆さんの声を広く聞いていきたい。
南部	定数削減により、市民とのパイプ役としての機能が後退しないようにしてほしい。地域選出議員との連携を大切にしたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見を重く受け止め活動する。</li> <li>・議員自ら身を削ることが大事と認識する。</li> <li>・定数が削減されても市民の声が反映できると確信する。</li> </ul>
中部	賛成多数で可決だが、何対何で可決されたのか。	議長を除いた26名で賛否を採択し、賛成23、反対3で可決となった。
中部	女性議員3名は少ない。女性議員を増やしたい意味からも、これ以上減らさないでほしい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性議員を増やしたいということは、そのとおりだと思う。磐田市議会も比率が少ない現状であり、女性が立候補されることを望む。</li> <li>・減らさないでほしいということだが、その時点で定数のあり方は考えるべきである。</li> </ul>

### (3) 23年度一般会計及び特別・企業会計決算

地区	参加者からの質疑	議会の回答
南部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道事業の説明はあったが、セットである下水道の説明はないがなぜか。</li> <li>・水道会計は収支がマイナスになっている。下水道はどうなっているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告会の説明項目にあげなかったが、議会では十分議論している。</li> <li>・下水道会計も普及工事のため、平成28年くらいまでは投資が多くなり黒字にはならない。そうした中で一昨年料金の値上げも実施した。</li> <li>・公共下水は企業会計ではないので赤字かどうかははっきり言えないが、面整備で投資をしており今後も整備が必要と認識する。</li> </ul>

中部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保税の収納率と不納欠損における財産調査等の経過確認は。</li> <li>・財産調査の権限は、十分職員に付与してやっていただきたい。(要望)</li> </ul>	<p>収納率は92%。昨年度から債権回収対策室を設置し、調査を行っている。督促状を出したり、現地へ足を運んで話を聞いたり、しっかり対応している。</p>
中部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果があって賃金が支払われるべきであり、成果が出ない人に人件費を支払うのはおかしい。職員の管理を議員としてやってほしい。</li> <li>・1,000万円の回収に人件費がいくら使われたのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・債権回収対策室では昨年1,400万円ぐらいの回収成果を出している。職員は研修を重ねながら業務に従事している。議員はそれを見守っているところである。</li> <li>・債権の回収は市民の皆さんの公平、公正を原点に置いている。仮に1,000円の未納であっても、1万円、2万円かけても回収するという姿勢である。</li> </ul>

(4) 夜間急患センター条例の一部改正  
なし

(5) 一般会計補正予算(防災対策)

地区	参加者からの質疑	議会の回答
北部	一雲済川改修工事について、危険地域の拡幅をやらないことには解決されない。議員が袋井土木と交渉して早く解決するようにお願いしたい。また、市長を交えて検討してもらいたい。	3・11以降、磐田市も防災の見直しに取り組んでいる。一雲済川で御苦労されていることは承知しており、ご意見ということで重く受け止め、今後の防災の見直しに反映していきたい。
南部	台風の度に鮫島海岸の堤防が決壊する。整備の検討をお願いしたい。	遠州灘沿岸保全対策促進同盟会という協議会をつくり県・国に要望している。

(6) その他

地区	参加者からの質疑	議会の回答
南部	議案の提出は議員、市長のどちらからされたものか。	基本的には市長から議案は提出される。定数削減は議員発議である。
中部	質疑は一人1項目とのことであるが、せつかくの機会であるから、制限を設けなくてもよいのでは。	意見として伺い、今後の検証としたい。

### 3 意見交換における意見、要望及び回答

#### (1) 政務調査費について

地区	意見・要望	議会の回答
北部	政務調査費の使い方や説明責任について説明を。	政務調査費は、議員の資質を高めるための調査研究費やインターネット、電話などの費用に対して、議員一人当たり1年間30万円が会派に支給される。 内容については、市ホームページや議会だよりに掲載している。
北部	政務調査費が議員活動にどう活かされているか。	行政が提案する事業を審査する議会として、政務調査費を使い勉強している。また、磐田市はかなり厳しく政務調査費を精査している。 金額は議会が決めるのではなく、報酬審議会に諮られて、提案されている。

#### (2) 議会報告会について

地区	意見・要望	議会の回答
南部	この報告会はよい企画である。今後の議会と市民の意見交換、情報交換の進め方をどのように考えているか。	自主防災会と市議会総務委員会などとの組織の意見交換や、自治会長と議員個々の意見交換等を活発に行っていきたい。
中部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告会はもっと多くやっていただきたい。参加された皆さん一人一人の意見を聞いていただける時間をとるために何度もやってほしい。</li> <li>・報告会次第に時間割を入れていただきたい。(要望)</li> </ul>	今回は条例を制定して初めての報告会である。意見をしっかり受け止め、報告会の検証をする。

#### (3) 防災対策について

地区	意見・要望	議会の回答
北部	浜岡原発30キロ圏内に位置する磐田市の防災対策は。	県で市町原子力防災対策研究会を設置し、磐田市も職員が2名参加し、今後、ヨウ素剤等の配備等を決めていく。
中部	海岸沿い以外の内陸部には、どの程度の津波が想定されているのかといった情報が行き届い	8月に出された内閣府の資料では、150号線までが津波の浸水区域だと聞いているが、理

	ていないのでは。	解できないという話もある。津波、液状化、揺れ等を含めた防災の見直しを図っていかなくてはならないと思う。 ただし、情報が少なく、今後県、国に議会として要望、陳情活動が続けていく。県より4次想定が出た時点で磐田市も動くということなので期待していただければと思う。
中部	昨年の津波(東日本)レベルが磐周地区の平野部に押し寄せたらどこまでという数字は、専門家に頼めば出るのではないか。地震で倒壊した家は少なく、ほとんど津波被害である。防災に必要な情報に、めり張りをつけて欲しい。	自治会連合会も東北に何度も行き、地域として今後の防災について精査していただいている。議会も一緒に取組んでいきたい。
中部	磐田市が浜岡原発に対してどのように考えているのかが見えない。住環境づくりのためクリーンエネルギーを進める制度を推進してほしい。	議会として原発に関して意見書を上げた。UPZに係る具体的な方策が国、県で出されたら、避難計画の作成やヨウ素剤の配備など具体的な整備を考えていく必要があるというのが現時点での市の考えである。 新エネルギーについては、風力発電や太陽光発電などは推進されていると思うが、なお一層推進していければと思う。

#### (4) (仮称) 福田幼保園について

地区	意見・要望	議会の回答
南部	福田の幼保一元化は人数が多すぎるため問題があるのでは。もう一度保護者などの意見を聴き慎重に進めるべきと思う。	3・11がきっかけとなり、福田自治会、PTAの皆さんとも協議して統合の話を進めてきた。300、400人という人数にはならないと認識している。 運営方式については、協議会やパブリックコメントなどで皆さんの意見を聞いていくものと理解している。
南部	園は100人程度が望ましいと思う。地震対策とは別ではないか。子どもをどう育てるかに	・300人、400人は将来、中幼稚園が老朽化した時の定数である。



	ついて議員も含めて勉強会をやって欲しい。	・議会として現場の声を聞き、しっかり勉強していくことについては約束する。
中部	園児数、津波、原発30キロ圏内と課題はあるが、フォローをしながら、働く母親たちのバックアップ、幼保一元化に対して理解と協力をお願いしたい。 (要望)	
中部	保育園と幼稚園はそれぞれの機能がある。400人の定員で職員がやっていけるのかという問題もある。時間をかけて現場の保育士や幼稚園の先生の意見を聞いて勉強会を。(要望)	

(5) その他

地区	意見・要望	議会の回答
北部	地球人口増加の中、今のままの価格で食料が手に入ることは考えられない。豊岡でも荒れた農地があり、高齢化によりもっと荒れてしまう。将来的な食料難についてどう考えるか。	現在、磐田市では農業委員会が耕作放棄地を調査している。食料については、議会の一般質問等でも農業振興として大変熱心に扱っている。ただ、農地の後継者問題がある。食料事情は大変厳しくなっていくと思うので日本は農地を守っていく政策をとっていかなくてはならないと考える。
南部	現在の急患センターの跡地利用は。また、iプラザ東側の職員駐車場ではこりの苦情がある。もっと有効利用できないのか。	・有効利用については、議会全体で検討し、反映していきたい。 ・iプラザにおける喫煙等の苦情も対応している。
中部	浜岡原発再稼働の是非を問う県民投票について、県議会では条例が不備ということで否決され、修正案も否決された。条例が不備であるから審議に値しないということであったが、市議会にも往々にしてあろうかと懸念する。このような暴挙がおきないように要望する。	磐田市議会としてはしっかり議論することを確信している。
中部	核兵器廃絶の意義を市民に広く知らせるため、広島平和記念式典に参加した市長、中学生の報告会の実施や被爆者を招いた	参加した中学生は、それぞれの学校で体験を報告していると聞く。市長、議長、中学生が感じたことを報告する機会をつくるの

	平和授業の推進などをお願いしたい。	もひとつであると思う。皆さんの了解の中で、市長に提案していきたい。
中部	民間企業も官庁も有期雇用が随分増えたため、個人市民税が減少し、その分法人税に繰り上がっているのではと思っている。汗水流して働いている企業の方への支援をお願いしたい。	磐田市も大企業から中小企業まで非常に裾野が広く、市の打つ産業対策は後手に回るところがあると思う。しかし、財政を支えるのは市民と企業であり、議会としても支援が促進できるよう市長に提言していく。

## 4 各班の反省事項

### (1) 報告会の準備について

- ・ 報告会運営会議の準備が良かった。(パワーポイントなど) (北部)
- ・ 円滑にできたと思う。報告会運営会議と事務局の力が大きかった。次回以降も今回の準備内容でOKである。(南部)
- ・ 事務局の負担が多かった。マイクの設定など事務局しかできないが、班の報告書作成には必要であった。(北部)
- ・ 駐車場は重要。長野公民館は大きな駐車場が隣接していてよかった。議員・事務局の駐車場所については事前の連絡が必要であった。(南部)
- ・ 年間スケジュールを年度早期に報告会運営会議で設定し、会場設定など準備が重要である。今回、会場がとれなかったのが最も課題であった。(北部)
- ・ 次期開催に向けて、報告会委員を常任委員会として構成し、年間を通しての活動としてはどうか。(中部)

### (2) 議会からの報告について

- ・ ポイントを絞った報告となり良かったと思う。(南部)
- ・ 報告会に出られた市民は、しっかり聞いてくれたと感じる。(南部)
- ・ 質疑に関しては、司会の手際も答弁の内容も良かったと思う。(南部)
- ・ 質疑・意見交換は司会者の手際が重要であり、今回はうまくできた。(南部)
- ・ 報告を聞く側(市民)の理解はどうだったのか。今回は決算が主だったが、予算の方がやりやすかったのではないか。(北部)
- ・ これからは難しい。今後回数を重ねていく上で、深い意見への対応が難しくなっていく。市民が満足しているか分からない予算を報告するほうが難しい。(北部)
- ・ 議会用語や決算数字の報告を市民が理解したかどうか不安もある。用語説明を報告の中で行うことも必要か検討したらどうか。アンケートにも議会用語で分かりにくいという記述があった。(南部)
- ・ 議会用語、決算数字などの取り扱いを、市民により分かりやすくすること。(南部)
- ・ 参加者にスライドや報告者を見てもらうよう報告の工夫が必要であること。(南部)
- ・ 資料がスクリーンと同じなので、スクリーンを見る人が少なかった。(南部)
- ・ パワーポイントと資料が同じなのは問題ないと思う。(南部)
- ・ パワーポイントを使った報告でスライドを見てもらう工夫は必要と思う。(南部)

### (3) 意見交換について

- ・ 一人1項目の質疑や意見で良かった。(北部)
- ・ 意見交換も意見と答弁になってしまい、意見交換にはならない。(北部)
- ・ 議会と行政の線は市民からはない。意見交換をグループ分けでやっては。(北部)
- ・ テーマを決めてグループで意見交換は。(北部)
- ・ かたくなな意見への対応が難しい。(北部)
- ・ 質疑、意見への答弁を議長に頼るばかりではなく、班員で対応できる努力もしていきたい。(北部)
- ・ 司会として、意見のやりとりをどこまで行うべきか判断が難しかった。再質問を促しても良かったと思っている。(南部)
- ・ 関連質問を聞くということも良いと思う。(南部)
- ・ 全議員が発言できる場を作る。(中部)

- ・ 質疑を原則として一人1項目とのお願いに対し、一人1回と勘違いされた方がいた。  
(中部)

#### (4) 参加者について

- ・ 自治会は地域住民の代表なので、自治会を通しての集客は良い。(北部)
- ・ 自治会からの動員が多かった。特に、北部地区と南部地区。(北部)
- ・ 今回は自治会回覧に際し、議長に行ってもらったので事前調整が大切。(北部)
- ・ 参加者が少なくても開催することに意義がある。自治会の呼び掛けでなく議員自ら呼び掛けが必要。(南部)
- ・ 女性や年代の若い層が少なかった。(北部)

#### (5) 開催時期・時間について

- ・ 開催時期の慎重な設定が必要。(北部)
- ・ 時間は適切だった。(北部)

#### (6) 開催単位について

- ・ 議会報告会を市内5地区でやって欲しい。(北部)
- ・ 会場の設定は5地区と磐田市2会場で6会場は。(北部)
- ・ 開催会場を3カ所やったが、5カ所くらいで開催した方が集まりやすいのでは。(中部)
- ・ 地区概念をどういう方向で進めるか検討しなくてはいけない。(中部)

#### (7) その他(全体)

- ・ アンケートを54人中52人が書いてくれた。また、意見も多くの方が書いてくれた。  
(北部)
- ・ 1回目の議会報告会としては良かった。(北部)
- ・ 自己紹介は短くてよかった。司会が紹介しても良かったのではないか。(南部)
- ・ 議長の挨拶に議会基本条例の内容があり、報告と若干重複したが、最初であること、基本条例の重要性から、今回は問題なかったと思う。(南部)
- ・ 班以外の議員の参加の仕方について再考が必要。(北部)
- ・ 班員以外の議員が会場で傍聴することについて是非を含め対応の検討が必要(南部)
- ・ 別の班の人が、後ろの席に座っているのは、市民から見て違和感がある。前に、傍聴の議員席をつくる。役割を持つなどの工夫が必要では。(南部)

## 5 議会報告会運営会議の反省事項

#### (1) 運営会議について

- ・ 運営会議が会派代表一人ずつの選出で、会派持ち帰りなく進めた結果、短期間でできた理由なのではないか。
- ・ 運営会議にある程度権限を付与すべき。そうでなければ、やる人がいなくなる。
- ・ 班構成や担当地区を運営会議で決定したことはよかった。
- ・ 次回以降は、広報広聴委員会などを設置し、運営方法は委員会に一任というやり方を継続したほうがよい。
- ・ 準備段階で、運営会議委員以外の議員にかかわってもらい、負担の分散ができるようになればよい。

## (2) 開催時期・回数・単位について

- ・地区を分散してほしいとの希望があった。
- ・午前、午後、夜間に3会場で開催したことについては、思ったほどバタバタしなかった。
- ・昼食の時間があわただしかった。
- ・1日に何回か集中してやるほうが良い。
- ・日曜日の午後の時間帯が参加しやすいのでは。
- ・会場の大きさがちょうどよかった。
- ・議員がどのくらい負担を感じているのか。年に数回やるにしても負担に耐えられなければならない。継続して行うことが大事である。
- ・1時間30分の時間はよい。

## (3) 議会報告・意見交換について

- ・決算のような数字の報告は必要ないと言われた。
- ・数字での報告ではなく、もう少し市民目線での報告が必要だったのでは。
- ・報告テーマを議会活動に絞ったほうがよかったのでは。
- ・質疑、意見を一人1項目としたが、これを規定しないとやりたい人のペースになるため、堅持すべき。
- ・報告する時に、原稿を読むため下を向いている。
- ・早めに原稿を報告者に渡せば、当日原稿なしでもできる。

## (4) 参加者について

- ・自治会連合会の方の参加が多く、一般の方の参加が少なかった。
- ・自治会連合会の協力がなければ閑古鳥が鳴いていたのでは。
- ・市政懇談会、地域審議会と混同している参加者がいる。
- ・自治会回覧の紙の色は正解。

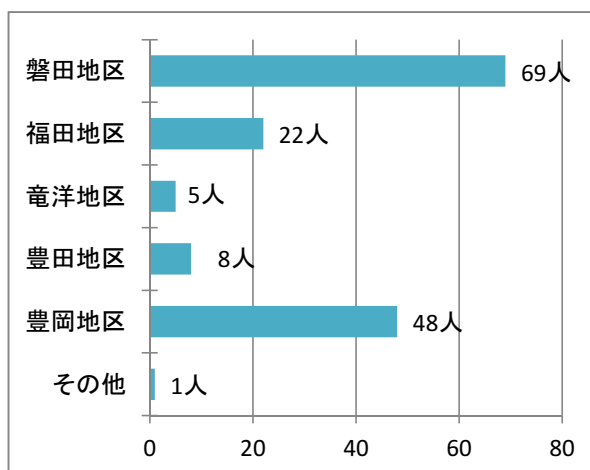
## (5) 今後の課題について

- ・マニュアルや工程表のようなものを作成する必要がある。
- ・もう少し班の活動を早くできれば、事務局の負担が減らせたのでは。
- ・スケジュールを早いうちに決め、年間計画を立て取り組む必要がある。
- ・一般の方に参加してもらえる仕掛けが必要。(周知方法)
- ・資機材の検討が必要。
- ・事務局の負担が大きかった。次回は議員がやるべきであるため、事務局が行った業務を把握する必要がある。

# 平成24年度 議会報告会アンケート集計結果

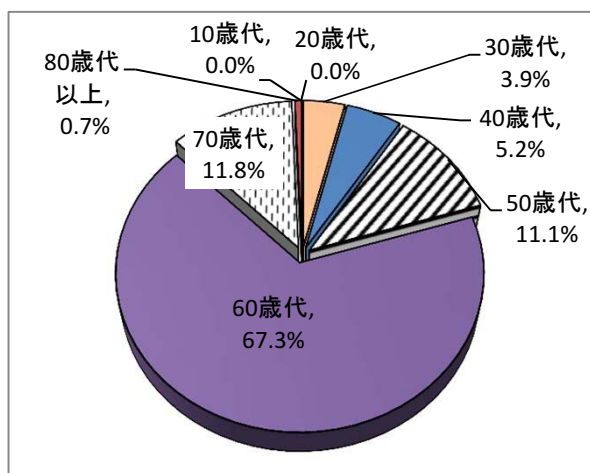
## 問1 お住まいの地区

分類	北部	南部	中部	計
磐田地区	2	37	30	69
福田地区	0	20	2	22
竜洋地区	0	4	1	5
豊田地区	2	3	3	8
豊岡地区	48	0	0	48
その他	0	1	0	1
計	52	65	36	153



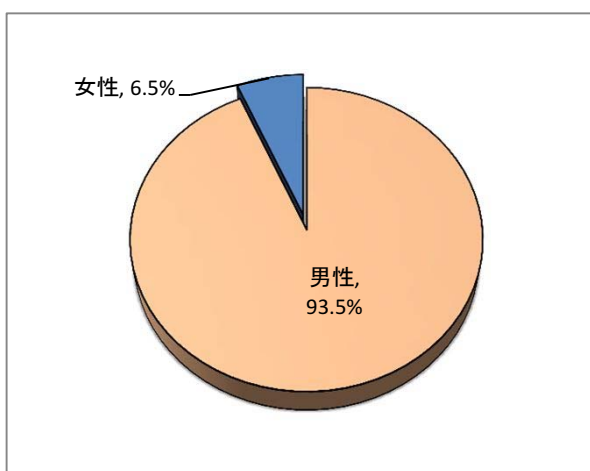
## 問2 年齢

分類	北部	南部	中部	計
10歳代	0	0	0	0
20歳代	0	0	0	0
30歳代	1	3	2	6
40歳代	1	3	4	8
50歳代	3	10	4	17
60歳代	41	44	18	103
70歳代	5	5	8	18
80歳代以上	1	0	0	1
計	52	65	36	153



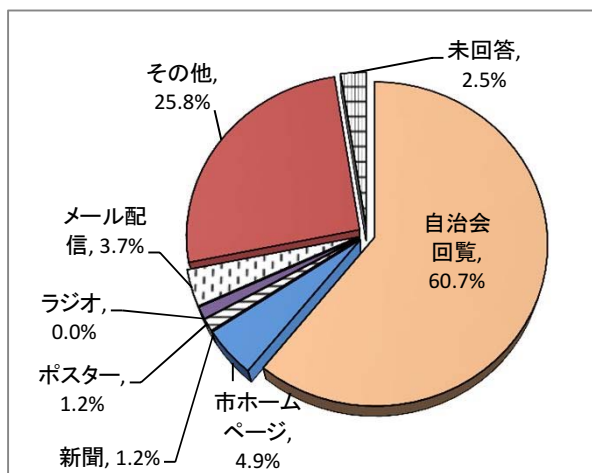
## 問3 性別

分類	北部	南部	中部	計
男性	50	64	29	143
女性	2	1	7	10
計	52	65	36	153



#### 問4 報告会を知った理由（複数回答あり）

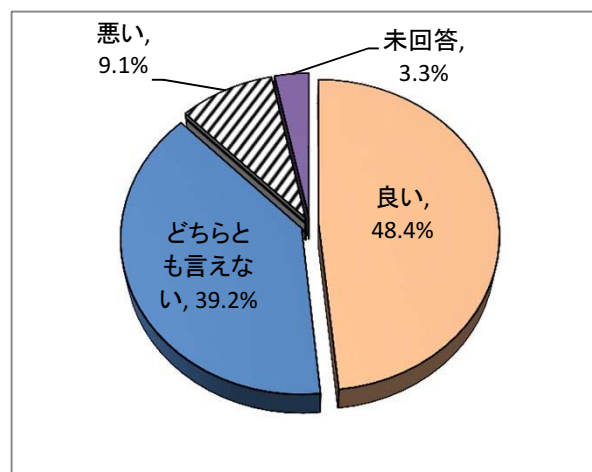
分類	北部	南部	中部	計
自治会回覧	36	47	16	99
市ホームページ	3	4	1	8
新聞	0	1	1	2
ポスター	1	1	0	2
ラジオ	0	0	0	0
メール配信	3	1	2	6
その他	14	13	15	42
未回答	2	1	1	4
計	59	68	36	163



#### 問5 議会報告会について

##### (1) 開催日時

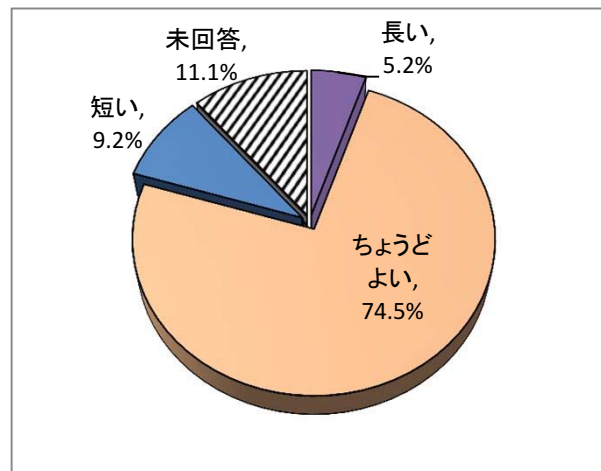
分類	北部	南部	中部	計
良い	26	31	17	74
どちらとも言えない	18	29	13	60
悪い	6	3	5	14
未回答	2	2	1	5
計	52	65	36	153



希望時期（記述）
平日の夜
19時から
平日の夜19時頃から
月曜 19時から
日曜日 10時から
5月頃
7・10月 19時から
9月 平日 19時から
9月 土曜 19時から
10月 土曜 17時から
11月 日曜 8時半～10時
11月 日曜 10時～
議会の前
夜間開催が良い
見付体育祭の後はよくない

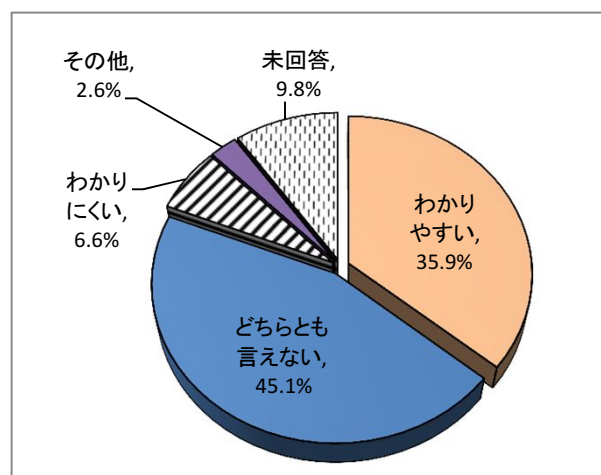
## (2) 報告会の時間

分類	北部	南部	中部	計
長い	4	4	0	8
ちょうどよい	38	48	28	114
短い	7	2	5	14
未回答	3	11	3	17
計	52	65	36	153



## (3) 報告会の内容

分類	北部	南部	中部	計
わかりやすい	13	24	18	55
どちらとも言えない	30	32	7	69
わかりにくい	3	3	4	10
その他	2	1	1	4
未回答	4	5	6	15
計	52	65	36	153



### その他の意見（記述）

議員活動が明確になる説明がほしい。  
 もっと詳しく。時間が短い。  
 細部の報告が漏れている。  
 報告はどちらともいえないが、中途半端なディスカッション。  
 掘り下げた内容が必要。

## (4) 議会報告会の感想、ご意見（記載）

### 【報告会の運営に関すること】

1月2日に市政懇談会がある。重複する点があり調整を望む。	南部
突然計画してやらないでほしい。	南部
日曜日は行事が多い、土曜日は比較的少なく出席率が上がるのではないかな。	南部
今後も継続していけば中身の濃い質疑応答ができるだろうから、できれば上期、下期の年2回開催を検討してほしい。そうすれば、市民と議員の距離が縮まり、市の発展に寄与するだろう。	北部
年4回（3ヶ月に1回）程度開催してほしい。そうすれば、交流が密になり、風通しがよくなり、定数削減にもつながる。	北部



支部ごとの開催はどうか。年2回ぐらいで市民の意見交換の場が増えるのではないかな。	南部
開かれた議会で良い手法。市内3か所での開催は良い方法。年2回程度で良いと思う。	南部
開催箇所の増加を検討願います。	南部
開催希望箇所のみ開催する。	南部
もう少し地域を細分化して開催したらどうか。	中部
今後、継続してほしい。開催地区をきめ細かく細分化してほしい。	中部
議員の数が多し。少数議員で地域を増やしてやったらどうか。	南部
報告会の開催地区の設定は、どのような根拠で行ったのか知りたい。	中部
会場が狭い。	南部
会場の選定（広さ、設備）に配慮を。	南部
<b>【議会からの報告・意見交換について】</b>	
会派ごとの活動報告があっても良いのではないかな。	南部
議員定数や23年度決算の賛成多数の割合を示してほしい。	南部
議員との距離が縮まり親近感が持てた。今後は議会専門用語などは使わず説明してほしい。	南部
議題の背景も説明してほしい。	南部
原発について教えてほしい。	南部
資料が分かりにくい。	南部
浜岡原発の賛否はいかがですか。	南部
反対意見に対する議論内容が気になる。説明がほしかった。	南部
反対意見の説明がほしい。	南部
議会基本条例ができたことが今回の報告会で初めてわかった。市議会だよりなどの紙面ではあまり理解できないが、今回のような形だとよく理解できた。より多くの市民が市政に関心を持つ機会になってよかった。	北部
報告内容をもっと絞ったらどうか。	南部
報告テーマはどのような基準に基づくのか？	南部
結果報告がほとんどだが、現状の課題・問題点も聞かせてほしい。	北部
市議会だよりや広報などで議会の議決事項は報告されているので、改めてやる必要はない。	北部
次年度予算への提言・課題なども取り上げてほしい。	北部
市民として市政を考えていくために、現在の問題や課題、提案等も提供してほしい。	北部
定数や歳費についてはむずかしい。議員の資質、活動内容、倫理観によっても違うので。	北部
報告5件のうち3件は、承認した項目の説明でしかない。議会が何をしたのかをもっと説明した方がよい。	北部
議会の報告・結果のみの報告ではなく、議会と当局の違い（論点）の内容を聞かせてほしい。	中部
採決の結果の内容を会派別に報告してほしい。	中部
市議会議員の研修の内容も報告してほしい。	中部
多くの批判的な意見が、行政に向けてのものと感じた。議員が報告することへのテーマに絞ったほうが、意味も効果もある。（議員に言うべきことに絞られるべき）	中部
議員発議がどれなのか、市提案の議案をどう修正したのかといった議員活動が明確になる説明があるとよい。	北部

正確性がない。	北部
説明責任を果たすには、説明スキル（プレゼン能力）の向上が不可欠。議会用語を避け、言葉をやわらかく優しくすることが必要。また、説明時には原稿に頼らず、聞き手の顔を見て話せば説得力が増す。	北部
配布資料を読む説明は不要。行間を読む説明をしてほしい。	中部
資料をもらって、すぐに質疑をするのは難しい。	中部
報告時に資料から目を離さず読まれた方が多かった。	中部
資料もわかり易く作成をされておりました。	中部
意見交換のテーマを決めてやったらどうか。	中部
初めての開催だが、スムーズに進んだのでは。もう少し具体的なテーマがあるとよい。	中部
前もって意見を聞いておくこととも思う。	中部
質疑応答や意見交換の内容がいまいち？	中部
<b>【質疑応答について】</b>	
質疑応答の答えがわかりにくい。	中部
行政側の意見ではなく、議員側に立って回答してほしい。	中部
非常に丁寧な答弁でわかり易いと感じました。	中部
意見すべてに回答をし、明確にフィードバックするように。	北部
出席者からの意見、質問を十分想定し、資料等を準備しておくことが必要。次回は、詳細な答弁を期待。	中部
議会としての答弁ではなく、議員答弁でも良いと思う。	北部
事前、事後の意見を出せるように。	北部
政務調査費の必要性に関する説明は、大変わかりやすかった。	北部
質問の内容をよく確認して返答してほしい。	南部
<b>【時間配分について】</b>	
質疑の時間が少ない。	南部
継続するならフリーディスカッションの時間を多く。	南部
時間がもう少しほしかった。	北部
もっとフリートーク、又はグループディスカッション等ができる時間を確保してほしい。	中部
意見交換の時間が足りなかったなので、今後は回数を増やしてほしい。	北部
意見交換は有効であり時間を多くとってほしい。	中部
一人1問は不満、せめて2問程度はさせるべき。質問に対してずれた内容の答えがいくつか散見された。しっかりやってほしい。回答・説明が長すぎる場合もあった。	中部
一人1問という制約はおかしい。	南部
質問が一人1項目はおかしい。疑問があるからわざわざ出向いている。聞きたいことは発言できるようにしていただきたい。	中部
まだ質問をしたくても、時間・回数制限がありできなかった。	中部
質問は一人1問で良い。今回の質問は私的が入っていると感じる。	中部
<b>【その他（議会報告会の感想など）】</b>	
議会の役割と行政の役割を明確にして、このような報告会を開催したほうが、効果が上がる。	中部
何も発言されない議員さんは、考えがわかりにくい。	中部
回数を重ねて良い会にしていけば良いと思う。問題点をもらいながら検討して改善していくこと。	中部
報告会に多数の出席者が参加できる活動をすること。	中部

もっと身近な報告会を希望する。	中部
報告会を何度も行い全員の意見を聞いてほしい。	中部
責任を取る人がいなくて、空回りしている。責任を取ってほしい。	中部
形式的にならないようにしてほしい。	北部
市民にとって、議員の活動内容がさらに理解できる方法を確立してほしい。	北部
市議としての年間活動日数等の公開もしてほしい。	北部
今後も継続的に行ってほしい。	南部
今後も実施してほしい。	南部
議会報告会の継続開催を希望する。	北部
このような機会を今後も続けられたい。	北部
地元の議員が一人はいたほうがよかった。	南部
竜洋地区に議員がないのがさみしい。	南部
質疑は冷静にした方が良く「人のふり」を見て感じました。	中部
質問者、意見発表者は、かなりそれなりの詳しい方の発言であり一般者は話づらい感じをうけた。	中部
あまり積極的な意見を優先すると、参加しにくい会になってしまうかも。	中部
会場の雰囲気为重苦しい感がある。一体感に欠ける会合を改善してほしい。	北部
発言者の言葉遣いや話し方が、聞いていて気分が悪い。	中部
一般市民（家庭）の人が出席しやすい会に。前もって報告会の開催を流す。議会是一般市民のものです。	中部
初めての参加、より多くの市民がこの様な機会に参加できるよう取り計らってほしい。（PR不足）	中部
出席者が地域の役付のみ。	南部
一回目の報告会としては、取り組み姿勢が感じられる。	中部
詳細は出しにくいし、このくらいが妥当か。	中部
議会活動の一部を知ることができました。ありがとうございました。	中部
活発な意見が出て良かったのではないかと思う。	中部
議長は職務上とはいえ、全3回のご出席大変ご苦労様でした。	中部
お忙しい中、報告会の開催をしていただきありがとうございました。	中部
議員の市民生活に対する認識、知識の程度が判別できた。	中部
大変結構な企画。	南部
生の声を聞いて良かった。	南部
議員活動は地元議員から折々聞いている。今回は重要条例の討論内容が説明され有意義なものでした。	南部
議会報告会が開催されたことは評価したい。	北部
様々な意見・質問等があり面白かった。このような民意を直に話す機会がもっとあってもいい。	北部
初の試みとして、議会を身近に感じられた。	北部
開かれた議会づくりのために報告会を開く努力には敬服する。	北部
勉強になった。次回は、個人的に発言できるようにしたい。	北部
民意を汲み上げるには大変よいと思う。	北部
有意義だった。	北部